



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

国際ロータリー 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

R.I.会長 シェカール・メータ

地区方針

「ロータリーのパワーは親睦が生み出す！
あらゆる場面を親睦の機会に～話しかけよう～」

R.I. 2720 地区 ガバナー 大森克磨

熊本グリーンRC 「繋げよう・伝えよう 希望を！」

熊本グリーンRC会長 田中純司



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～
2022年度
テーマ

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中純司 ■幹事：田中慎二 ■会報担当：江上泰弘
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1414回

令和3年7月5日

2021 - 2022 年度 第1回

【例会】

- ★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは「マスク着用」にて歌唱します。
- ・「我等の生業」(ロータリーソング)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (田中純司 会長)

なし

認証状の伝達



河野景治 直前幹事から田中純司 会長へ 引継

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。



全幹事バッチの贈呈

田中慎二幹事から河野景治直前幹事へ

会長スピーチ (田中純司 会長)

新年度がいよいよ始まりました。何卒1年間ご協力の程お願い申し上げます。後半の就任挨拶の際に改めてご挨拶致します。



卓話予定

- 7/12 6 常任委員長 就任挨拶
- 7/19 外部卓話 田中 森士 氏
- 7/26 松村 秀逸 会員卓話
- 8/ 2 「会員増強クラブ・フォーラム」

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kgro.com/>

幹事報告 (田中 慎二 幹事)

報告事項

本日例会終了後に「定例理事会」を開催致します。理事・役員の皆様はお残り下さい。

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本中央 RC]

7月9日(金)の例会は、歳祝い・船出・慰労会のため、同日18:30より和食「仲むら」にて行います。但し、サインメーカーキャップは行いません。

[熊本北 RC]

7月22日(木)の例会は、ガバナー補佐訪問のため、変更し、7月29日(木)12:30よりホテルキャッスルにて行います。但し、サインメーカーキャップは行いません。

<例会取り止め>

[熊本江南 RC]

7月21日(水)の例会は、定款第7条第1節に基づき、取り止めます。

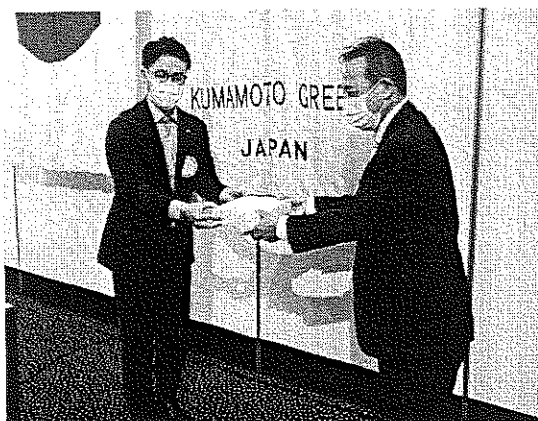
慶 事

<7月誕生祝い>

- 栗山 義則 S12.7.31
- 丸山 徹 S37.7.11
- 西村 和真 S57.7.20
- 仙波 江子 7.5
- 山下 昌世 7.17



左から山下佳介会員、仙波洋八会員、栗山義則会員



西村和真会員

出席報告

(山下佳介クラブ管理運営 出席担当長)

	会 員 総 数	22名	出席率
7月5日	出席免除会員数	1名	57.14%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	12名	
6月7日	前回の出席会員数	名	休会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

なし

スマイル

(河野景治クラブ管理運営委員長)

●田中純司君、田中 慎二君

「2021~2022年の最初の例会がいよいよ始まりました。1年間よろしくお願ひします。荒木パスト会長、河野パスト幹事におかれましては、1年間ご苦勞様でした。」

●松村 秀逸 君

「田中新会長、田中新幹事、新年度スタートで1年間宜しくお願ひします。」

●江上 泰弘 君、栗山 義則 君、河島 一夫 君

「コロナ禍の収まらないなかの新年度の船出となりました。タナジュン、タナシンペアで乗り切 ってください。微力ながらお手伝いさせていただきます。」

●本田 悟士 君

「田中純司会長、田中慎二幹事、河島一夫 S, A, A, の新年度スタートを祝えて、応援の思いも込めてスマイルします。」

●上田 観一 君

「本日は2021~2022年度の新年度スタートです。田中純司会長、田中慎二幹事、W田中組をはじめ各委員長・理事の方々1年間頑張 ってください。皆で協力したいと思ひます。」

●仙波 洋八 君

「妻の誕生祝ひ有り難うございました。毎年忘れないようにしようと思ひつつ、今日も忘れて冷たい言葉を掛けられて玄関を出てまいりました。」

●河野 景治 君

「田中新会長、田中新幹事の就任に感謝のスマイル申し上げます。1年間どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。」

3. 例会プログラム

卓 話

「会長、会長エレクト、副会長、幹事、SAA・会計就任挨拶」

1. 田中 慎二 幹事兼会長エレクト
2. 江上 泰弘 副会長
3. 西村 和真 会計
4. 河島 一夫 S.A.A.
5. 田中 純司 会長

田中 慎二 幹事兼会長エレクト



皆さんこんばんは

2021年~2022年幹事兼会長エレクトを拝命いたしました田中慎二です。田中純司会長をしっかりとバックアップしていきたいと思ひますので、1年間よろしくお願ひいたします。

幹事兼会長エレクトと二刀流での 1 年間ですが、海の向こうの大谷選手の二刀流に負けないように頑張 っていきたいと思ひます。

私は今月で丸3年のロータリー歴となります。思い起こせば、上田会員にご飯食 べにきなっせと誘われ、翌月に入会した時のことを昨日 のように思ひます。

まだまだロータリーの事、各役職の役割責任など、勉強しないとイケないこともお おります。

4年目での幹事兼会長エレクト、責任も重く感じておりますが、諸先輩方の指導とご鞭撻 を頂きながら任を果たしていき

いと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、1年間よろしくお願いいたします申し上げます。

江上 泰弘 副会長



副会長を仰せつかりました 江上です。

今年度、会長が提示されましたクラブテーマ「繋げよう・伝えよう・希望を!」に沿ってクラブ運営にご協力、お手伝いしたいと思っています。私がグリーンクラブに入会当時、他クラブの方にグリーンクラブは「いいクラブだよ」って何度か言われたことがあります。先輩会員の方々が築かれてきたクラブの良さをこれから先にも会員皆さんで共有し又、行動し、発信していきたいと思っております。当クラブの副会長には、(ノミニー)がカッコしてくっ付いています。会長の近くで次々年度の会長職を滞りなく全うできるよう勉強したいと思っております。

西村 和真 会計

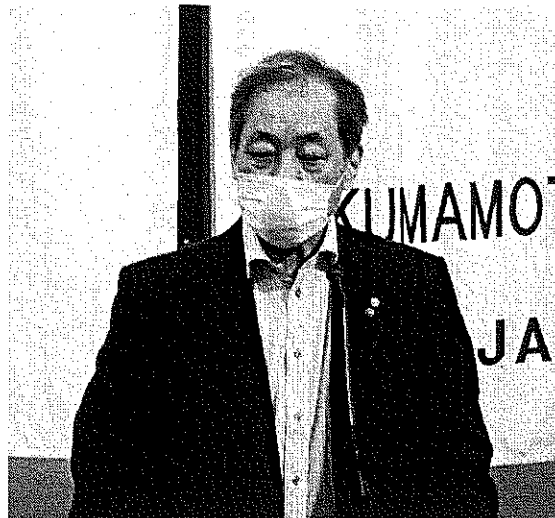


今年度も前年度を継承し、引続きCLPに準じたクラブ予算作成補助と、承認された予算を管理いたします。前年度も新型コロナウイルスの影響によりやむを得ず休会となったことも複数回ありました。しかし、会員皆様の会費収入や、先輩方の内部留保もあり、ある程度の事業活動の資金は確保されております。新型コロナウイルスの影響は未だ残るものの、新年度の各委員会事業も含めて十分な計画の下、活発に事業支出が行われることを期待しております。

また、新年度の会費につきましても、会員皆様からの例年通りの納入を期待しております。

以上、有意義な事業支出と順調な会費納入を期待しますと共に、適時適切な会計及び予算管理を徹底いたします。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

河島 一夫 S.A.A.



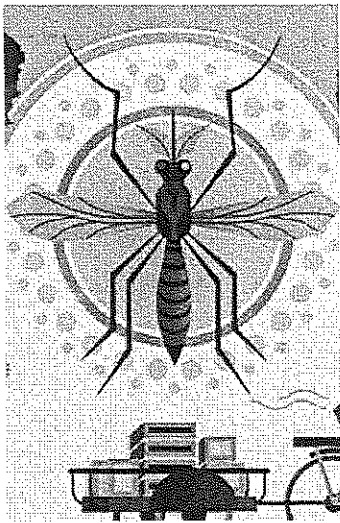
今年度、S.A.A.という役を行うこととなりました。私どものクラブでは、会の進行役といったところです。慣れないところもありますが、ロータリーの寛容な心でお許し下さい。副 S.A.A.には、山口翼会員です。会長の意向で、山口会員にも役割りを務めてもらえるようにとのこと、打ち合わせて行って参りたいと存じます。

一年間よろしくお願いいたします。

ロータリーリーダーより

【補助金】

大規模プログラム補助金で
大きなインパクトをもたらす



クラブや地区の奉仕プロジェクトでより大きなインパクトをもたらしたいとお考えですか。ロータリー財団の新しい「大規模プログラム補助金」は、規模を拡大することが可能で、経験豊かな他団体とのパートナーシップの機会を広げる可能性のあるプログラムに対して、毎年一口200万ドルを授与するものです。このプログラムは、入念に立案され、成果が実証されているものがある必要があります。1回目の大規模プログラム補助金は、ザンビアにおいてマラリアを大きく減らすロータリアン主導の取り組みに授与されました。補助金200万ドルに加え、ワールドビジョンUSAとビル&メリнда・ゲイツ財団から200万ドルずつ上乘せされ、合計600万ドルがプログラムに充てられます。大規模プログラム補助金の次回の申請サイクルは6月に開始されます。本補助金の受領資格と申請方法はこちらをご覧ください。また、国際開発分野のエキスパートやロータリー会員によるウェビナーも予定されており、パートナー団体との

協力など、クラブと地区の奉仕プロジェクトを強化してより大きなインパクトをもたらす方法をご紹介します。ご質問は programsofscale@rotary.org までお寄せください。

【地区のコーナー】

グローバル平和推進地区になろう



平和はロータリーの使命の礎です。「グローバル平和推進地区」プログラムを通じて、地区は、世界における持続可能な平和を生み出す巨大なロータリーネットワークの一員となることができます。ロータリーにおける平和の取り組みは、プロジェクト・活動の実施や平和構築者の育成を通じて行われます。毎年少なくとも25,000ドルのDDFを配分または現金寄付を寄せてくださる地区は、「グローバル平和推進地区」として認証されます。ご寄付を恒久基金または即時活用のどちらにご指定いただいても、この認証の対象となります（ロータリー平和センターと「平和構築と紛争予防」の重点分野のどちらでもご支援いただけます）。これらの地区には認証状が贈られるほか、行事や地区大会で使用できるグローバル平和推進地区の新しいバナー（フロアスタンディング型）を印刷するオプションが提供されます。グローバル平和推進地区となって平和の構築をぜひご支援ください。